

地域づくりはみんなが主役、興そう古田を豊かな里に ～地元の資源・知恵を活用した地域自立事業～

概要

西之表市の東南の山間部に位置する古田校区中之町は、65歳以上が35%を占め、高齢化が進んでいる。自治会奉仕活動は、69歳以下の市民だけで行っており、隠居した方や一人暮らしの方との交流が年々減ってきている現状である。また、先人達のこれまでのノウハウや知恵が継承できずに消滅するのではと危惧している。そのため、伝承文化の継承を図りながら、先人の知恵を引き継ぎ、地元にある資源を有効活用し住民同志の絆を深め、自立を目指す。

鹿児島県西之表市



事業の内容

事業の内容

- ① 伝統文化の継承事業として、炭窯炭焼きの復活及びしめ縄制作の事業を展開する。
- ② 集落の中を流れる河川沿いに植栽されている河津桜周辺を整備し遊歩道を設置。桜祭りの開催。
- ③ 農業協同組合支所跡地を活用し加工施設や地元産直売所を開設する。



総事業費

10.3百万円

ポイント

- 炭窯製作の復活・炭焼き、しめ縄づくりを行い、多世代交流を行いながら伝統文化の継承が図られた。
- 地域イベント河津桜祭りの開催、直売所設置により地域住民や地域外住民との交流も生まれてきている。

事業の成果

- ◆ 桜祭りイベントに、地元住民57人、地域外住民50人以上参加
- ◆ 地元産品直売所(活喜市場)オープンには来客数153人
- ◆ しめ縄づくりには、子供から高齢者まで38名参加



直売所やしめ縄づくりを実施したことにより、地域内で多世代交流が進んだ。また、桜祭りイベント開催により、地域住民はもとより、地域外住民との交流も図られた。